

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和8年 5 月 11 日

水戸市長

様

提出者

住 所 茨城県水戸市東野町167番地の2

氏 名 足立建設株式会社

代表取締役 足立 誠一

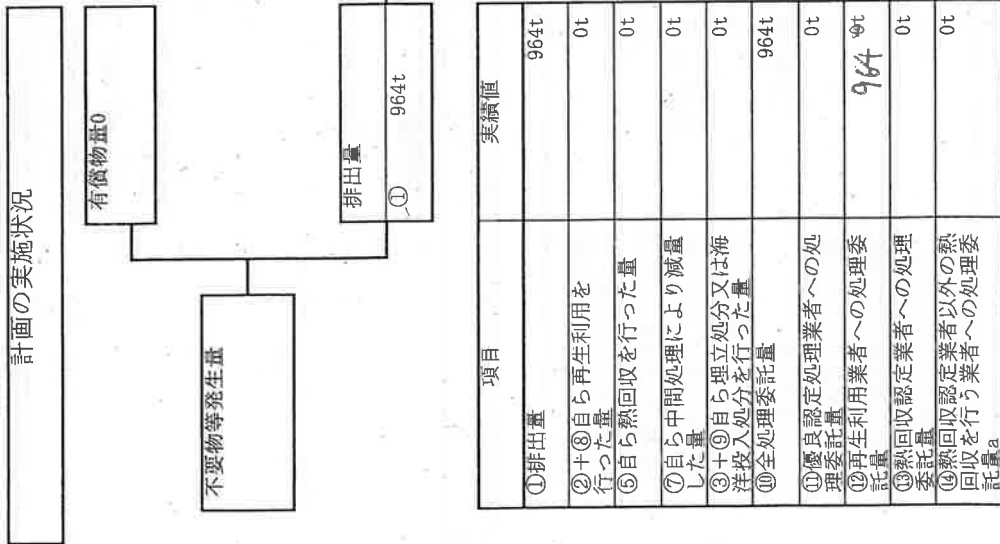
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

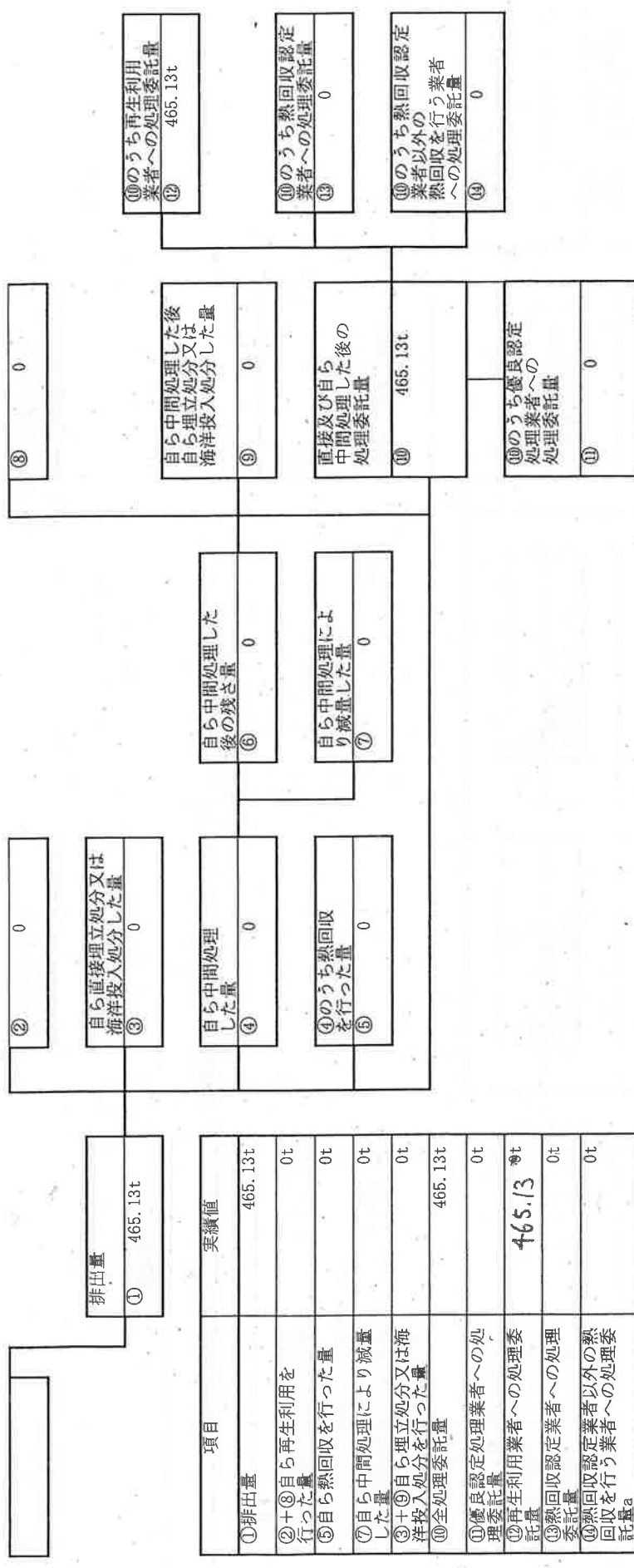
電話番号 029-247-1084

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名 称	足立建設株式会社（水戸市内各工事現場）		
事業場の所在 地	水戸市内各所		
事業の種 類	建設業（総合工事業）		
産業廃棄物処理計画における 計画期 間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出 量	985t	全処理委託 量	985t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の 量	t	優良認定処理業者への 処理委託 量	45t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の 量	t	再生利用業者への 処理委託 量	822t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の 量	t	認定熱回収業者へ の処理委託 量	t
自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行う 産業廃棄物の 量	t	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託 量	t
※事務処理欄			

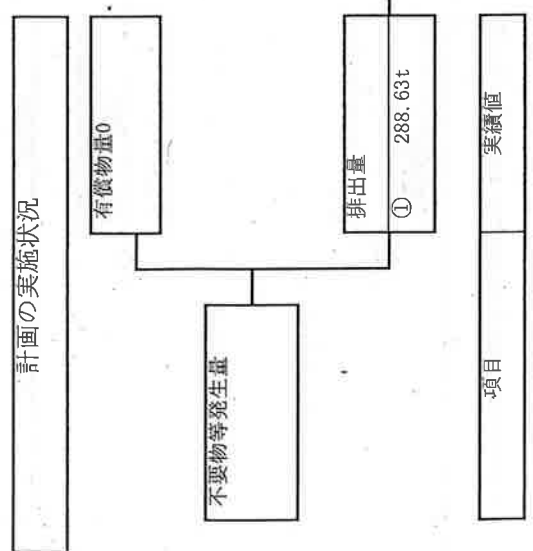
(第2面)
(産業廃棄物の種類：コンクリートがら)





(第2面)

(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

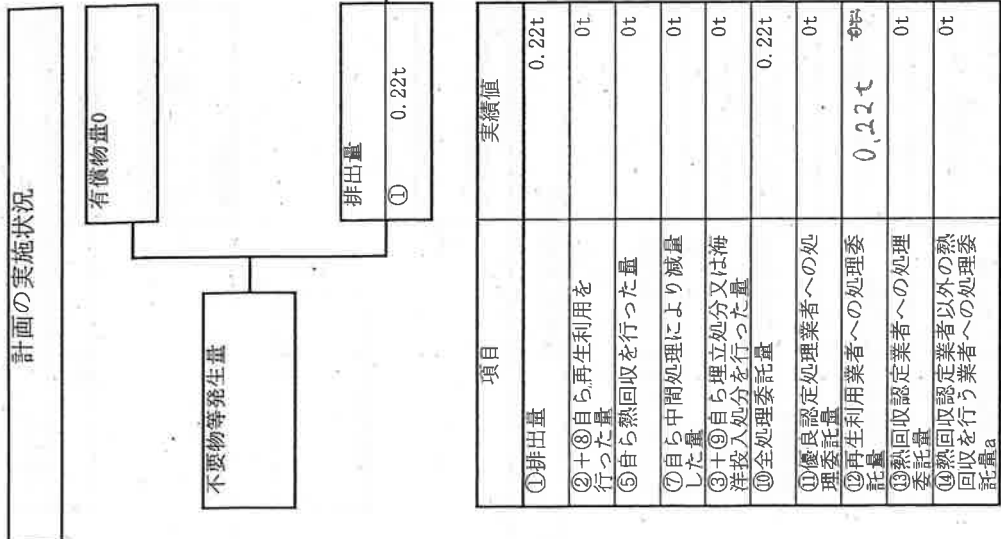


①優良認定処理業者への処理委託量	0t
②再生利用業者への処理委託量	0t
③熱回収認定業者への処理委託量	0t
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ^a	0t

⑬	0
---	---

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
⑪	

(第2面)
(産業廃棄物の種類：紙くず)



(産業廃棄物の種類：木くず)

計画の実施状況

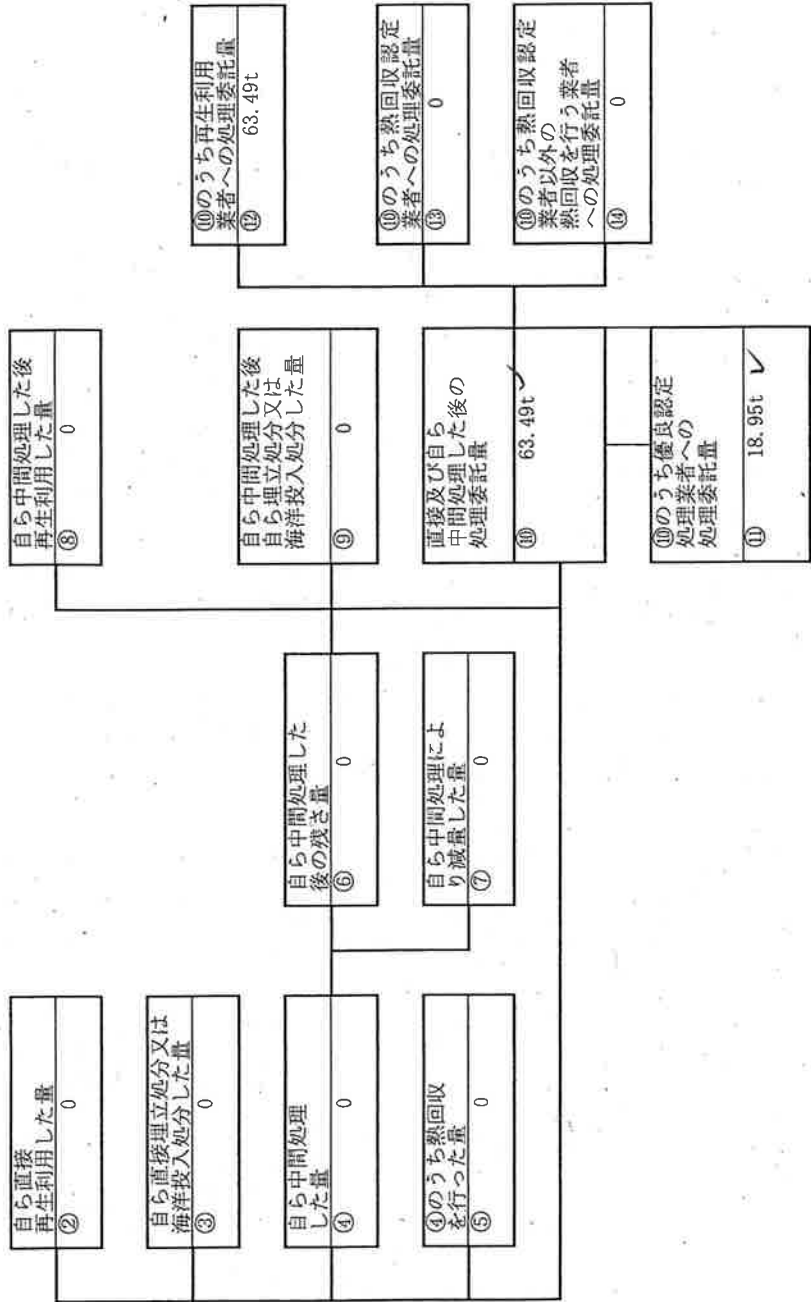
有償物量0

不要物等発生量

① 排出量

63.49t ✓

計画の実施状況



(第2面)

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

有償物量0

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量

0

排出量		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量			
①	2.51t	③	0		⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 2.51t

項目	実績値
①排出量	2.51t
②+③自ら再生利用 を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行 った量	0t
⑦自ら中間処理によ り減量した量	0t
③+④自ら埋立処分又 は海洋投入処分を行 った量	0t
⑩全処理委託量	2.51t
⑪優良認定処理業者 への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への 処理委託量	2.51t
⑬熱回収認定業者へ の処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量 ^a	0t

⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	0	⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0	⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	2.51t
⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0	⑫	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0

(第2面)

(産業廃棄物の種類：廃石膏ボード)

計画の実施状況					
不要物等発生量	有償物量0				
排出量	① 34.40t				
②	自ら直接 再生利用した量	0	⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理 した量	0	⑩	⑨のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑫ 7.53t	
項目	実績値	項目	実績値		
①排出量	34.40t	①排出量	34.40t		
②+③自ら再生利用 を行った量	0t	②+③自ら再生利用 を行った量	0t		

⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	34.40t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	7.53t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ^a	0t

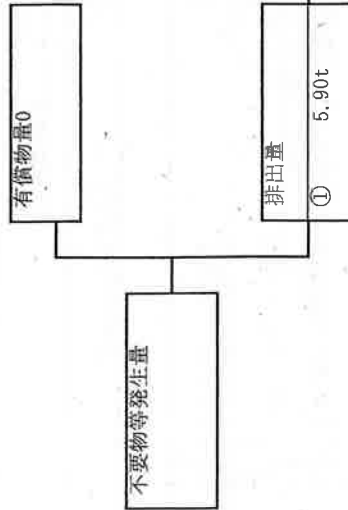
④のうち熱回収を行った量	⑤	0
自ら中間処理により減量した量	⑦	0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	34.40t	⑬	0	
			⑭のうち熱回収認定 業者以外の業者 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	0

(第2面)

(産業廃棄物の種類：石綿含有建材)

計画の実施状況



自ら直接再生利用した量	②	0
-------------	---	---

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧	0
------------------	---	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0
---------------------	---	---

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
----------------------------	---	---

項目	実績値
① 排出量	5.90t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	5.90t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t

自ら中間処理した量	④	0
④のうち熱回収を行った量	⑤	0

自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0
---------------	---	---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0

自ら中間処理により減量した量	⑦	0
----------------	---	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	5.90t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0

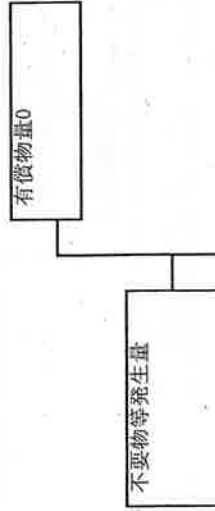
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ^a	0t

処理委託量	
⑪	0

(第2面)

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品)

計画の実施状況



排出量
① 0.06t

自ら直接再生利用した量
② 0

自ら中間処理した後の再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

項目	実績値
①排出量	0.06t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.06t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ^a	0t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.06t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0

(第2面)

(産業廃棄物の種類：混合廃棄物)

計画の実施状況

有償物量0

項目	実績値
①排出量	1.1t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	1.1t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ^a	0t

自ら中間処理した量	④	0	自ら中間処理した後の残存量	⑥	0	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0	業者への処理委託量	⑫	0
④のうち熱回収を行った量	⑤	0	自ら中間処理による減量した量	⑦	0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	1.1t	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑬	0
							⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0		

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ① 欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ② 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③ 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④ 欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤ 欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥ 欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦ 欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧ 欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨ 欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩ 欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪ 欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫ 欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬ 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭ 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。